



BOYS LEAGUE

第40回日本少年野球 福岡県南支部秋季大会 兼九州大会支部予選

開催日

令和6年10月5日(土)・12(土)・14(月祝)

予備日 10月6日(日)

開会式 雁の巣硬式第一野球場

選手宣誓 柳川有明ボーイズ

主将 金子 大粋

主管 公益財団法人日本少年野球連盟 福岡県南支部

大会試合会場

雁の巣硬式第一球場

県営春日公園野球場

春日西野球場

糸島球場

あんずの里野球場

むつごろう野球場

糸島高校グラウンド

大会役員

大会委員長 崎村 直也 公益財団法人 日本少年野球連盟 福岡県南支部 支部長

大会副委員長 薄鍋 貴幸 公益財団法人 日本少年野球連盟 福岡県南支部 副支部長

” 高原 広幸 公益財団法人 日本少年野球連盟 福岡県南支部 支部理事

” 梶原 辰次 公益財団法人 日本少年野球連盟 福岡県南支部 支部理事

” 村上 清憲 公益財団法人 日本少年野球連盟 福岡県南支部 行事委員長

大会審判委員長 真崎 守弘 公益財団法人 日本少年野球連盟 福岡県南支部 審判委員長

大会審判長 白濱 仁志 公益財団法人 日本少年野球連盟 福岡県南支部 審判長

大会運営委員 吉永 秀伸、寺田 匡伯、末宗 太郎、今村 花子、井川 英也、古川 謙太郎

” 西田 貴弘、栗野 泰行、古賀 秀樹、山田 陽三、黒岩 剛史、西郷 浩信

” 武田 健、池山 正、近藤 義秀、平岩 真、谷口 恵子、高原 正臣

総務運営委員 簗原 春美、末次 宏美

歴代優勝チーム

第24回	福岡スラッガーズ
第25回	二日市ライオンズ
第26回	粕屋フェニックスボーイズ
第27回	福岡中央ボーイズ
第28回	福岡ボーイズ
第29回	福岡粕屋ボーイズ
第30回	福岡粕屋ボーイズ
第31回	糸島ボーイズ
第32回	糸島ボーイズ
第33回	糸島ボーイズ
第34回	久留米東ボーイズ
第35回	筑後ボーイズ
第36回	福岡志免ボーイズ
第37回	福岡志免ボーイズ
第38回	糸島ボーイズ
第39回	糸島ボーイズ

第40回日本少年野球福岡県南支部秋季大会兼九州大会支部予選 大会規定

- 1.チームの登録選手中学生の部は11名以上25名以内とする。
- 2.出場選手はその大会の登録締め切り日現在連盟への登録済みの者に限る。
- 3.審査証は当年度発行のものとする。
- 4.オーダー表記入選手20名以内およびチーム責任者、登録された監督、コーチ、マネージャーのみがベンチに入ることができる。但し、各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)および審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる理由でもベンチには入れないが、チーム責任者、監督、コーチは試合開始までに間にあった場合は、審査の上でベンチ入りできる。また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査の上でベンチ入りできる。なお、チーム責任者は必ずベンチに入らなければならない。チーム責任者が不在の場合は試合できない。
- 5.組み合わせの若番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。ただし、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
- 6.監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
- 7.試合開始時刻60分前までに試合球場に到着し、直ちにオーダー表5部・投球回数記録副表3部および大会初戦の時は、直前大会参加報告書を大会本部に提出のうえ所定の審査を受けなければならない。
- 8.オーダー表交換時に両キャプテンにより、先攻、後攻をジャンケンで決める。
- 9.試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときには、球場責任者と責任審判員が協議して、没収試合を宣言することができる。
- 10.試合方式など
 - ・中学生の部
各試合は7回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から2時間(決勝戦は2時間20分)を超えた場合、新しいイニングには入らない(後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する)。また、降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則7.01(4)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。
試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。
- (2)4回終了時(後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は、4回表終了時)10点差、5回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
- (3)7回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長8回(決勝戦は10回)あるいは試合開始から2時間(決勝戦は2時間20分)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
- 11.(1)本大会の投手投球制限は“投球数”制限を採用する。
詳細は後述の投球制限ガイドライン、または連盟HPの投球制限ガイドラインを確認。
- (2)日程の変更(地区大会を含む)等で前大会と連続試合になる場合があるので、すべてのチームは「直前大会参加状況報告書」を次大会の最初の試合日に、次大会主催者宛提出しなければならない。
- 12.(1)監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める。(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
- (2)守備側の投手に対する指示、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
- (3)内野手が2人以上投手のところにいった時も1回に数える。
- (4)指示、伝達は審判がタイムを宣告してから「30秒以内」とする。
- 13.1イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。その投手は他の守備位置につくことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。ただし、新しいイニング入れば、再び投手として登板することができる。
- 14.審判員の判定に対する抗議は認めない。ただし、ルールの適用についての確認は認める。
- 15.監督またはコーチが投手に指示などをするとき、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)
- 16.2塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
- 17.ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また、打者が打撃を継続中、塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
- 18.投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
- 19.各チームは同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具【マスク・捕手用ヘルメット・プロテクター・レガース・スロートガード・ファウルカップ(一体型捕手マスクの場合はヘルメット・スロートガードを除く)】2組を備えること。
- 20.ユニフォーム、バット、ボール、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
- 21.捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
- 22.グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
- 23.ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
- 24.光化学スモッグ発生の場合、試合および選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
- 25.試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案して、シートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

参考

野球規則7.01(4)

7.02(a)によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとし、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

(1)ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

(2)ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってホームチームが同点またはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

【タイプブレーク実施細則】

(1)特別規則

(イ)中学生の部は延長8回あるいは試合開始から2時間を超えて(いずれか早い方)、決勝戦は10回あるいは2時間20分を超えて(いずれか早い方)、両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。

(ロ)打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打順の者とする。

(ハ)この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者、そして、二塁走者の前の打順の者が三塁走者となる。

(ニ)この場合の代打および代走は認められる。

(2)チームおよび個人記録

チームおよび個人記録は公式記録とするが、以下に掲げる事項に留意すること。

(イ)投手記録

・規定により出塁した3走者は、投手の自責点とはしない。

・完全試合は認めない。

・無安打、無得点試合は認める。

(ロ)打撃成績

・規定により出塁した3走者の出塁の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁刺、得点、残塁などは記録する。

・規定により出塁した3走者を絡めた打点、併殺打などは全て記録する。

--- 野球用品は、すべて連盟指定業者のものを使用することが義務付けられています。---

【中学生投手の投球制限ガイドライン】

中学生の部

中学生の部レギュラー及び、ジュニアの試合での登板は、以下のとおり制限する。

①1日最大80球とし、連続する2日間で120球以内とする。

連続する2日間で80球を超えた場合は、3日目は投球を禁止する。

また3連投(連続する3日間)する場合は1日の投球数を40球以内とし4連投(連続する4日間)は禁止する。

②大会中は1日80球以内とし、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可とする。

③①～②を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。

④連続する2日間で80球を超えた投手、並びに3連投した投手は、登板最終日並びに翌日は捕手としても出場できない。

⑤ボークは投球数としない。

⑥雨などのノーゲームになった試合は投球にカウントする。

⑦2年生以下が投手の場合も上記に準ずるが指導者は十分考慮する事。

【補足事項】

1.ダブルヘッダーの場合で、2試合に登板した時は連続2日間投球した事とし、また、1試合のみ投球した場合は、1日の投球とする。

◎投球制限ガイドラインの補足説明

(1)③について

打者の途中で制限が来た場合とは、投球日における可能投球数の事である。

中学レギュラーの部を例にすると、初日に於いては80球を超えた場合であり、また、初日68球投げた連投2日目であれば、2日目の可能投球数52球を超えた最後の打者に適用される。

投手に3連投を予定していた場合には、初日、2日目に40球を超えると3日目は投げる事ができない。初日、2日目に於いて打者の途中であっても40球投げた時点で交代しなければ、3連投できない。41球投げれば3連投できない。(打者の途中で投手の交代は制限していない)

2024年7月7日

撮影とSNS投稿の注意事項

当連盟所属チームの選手・関係者を撮影されます際には、被写体となる方の肖像権にご配慮頂き、個人が特定されるような方法で撮影されないようお願いいたします。また、試合内容をSNSなどで公表される際には、選手・関係者の肖像権及びプライバシーにご配慮いただき、これらの無断公表とならないようお願いいたします。

【ボーイズリーグを応援してくださる皆様へ】

SNS 利用に関する大切なお願い

平素より、公益財団法人日本少年野球連盟（以下ボーイズリーグ）をご支援いただき、誠にありがとうございます。

SNS の利用に関する大切なお願い事項をあらためてお知らせいたします。

ルールを守って応援いただきますよう、ご協力お願い申し上げます。

- ・ボーイズリーグでは入団時に肖像権の承諾書をお願いしています。
- ・ボーイズリーグ制作の各種動画および試合のライブ配信並びに写真・記事・コメントなどを公式SNS（連盟・ブロック・支部）掲載により、公開されることについて承諾をいただいています。

肖像権と著作権について

【肖像権】

肖像権とは、本人の許可なく自分の顔または体を撮影されたり、公表されたりしない権利のことです。なお、顔見知りでない他人が映っている画像を、被写体となっている人物の許可を得ることなく利用することも肖像権の侵害となります。

◆プライバシー権（人格権）

誰もがプライベートな写真や映像を撮影されたり、無断で公表されたりしないように主張できる権利です。SNS やWeb サイト、雑誌などに本人の断りなく写真や映像を掲載すると、プライバシー権の侵害行為になります。

【ボーイズリーグの著作権】

ボーイズリーグが公式で使用している写真、映像、音楽、ロゴ、ホームページのデザイン、絵画などの著作物を創作した者（著作者）に与えられる権利です。これら著作物を著作者に無断で複製し、SNS を含むインターネットで配信することは、著作権の侵害になります。

【 OK 行為 】

- ・ ボーイズリーグ（ブロック・支部含む）公式アカウントの投稿を、リポスト（再投稿）やリツイート機能を使用して共有

【 NG 行為 】

- ・ ボーイズリーグ（ブロック・支部含む）公式アカウントが投稿した画像・動画を保存して、自分のSNS に投稿
- ・ サイト内の画像や動画をスクリーンショットなどで保存して、自分のSNS に投稿
- ・ ボーイズリーグの著作物を利用してグッズを作成
- ・ YouTube など公開された試合や動画を、スクリーンショットや録画をしてSNS に投稿
- ・ テレビ番組やDVD などの映像作品、新聞・雑誌・写真集などの中面の写真を撮影して、SNS や動画投稿サイトに掲載
- ・ ボーイズリーグが主催する試合やイベントの様態を盗撮・盗聴して、自分の SNS に投稿したり映像を売買する行為
- ・ ボーイズリーグが主催する試合やイベントの映像を録画して自分のSNS に投稿
- ・ ボーイズリーグの所属する選手を許可なく撮影して、その写真をSNS に投稿
- ・ ボーイズリーグニュースの無断転載

このサイトに掲載されている著作物はすべてにおいて無断で転載、加工などを行う事を禁じます。

糸島ボーイズ		
代表	武田 健	
監督	北村 俊策	
コーチ	高田 祐輔	
スコアラー	福山 千尋	
背番号	選手名	学年
2	上田 彪斗	2
1	末永 桜雅	2
3	武田 琉生	2
4	伊藤 一馬	2
5	松尾 雄太	2
6	山下 凌司	2
7	安井 琉星	2
8	有馬 叶晃	2
9	馬場 康仁	1
10	久保 優太	2
11	中村 憲太	2
12	菊池 倅成	2
13	壬生 龍之介	2
14	丸山 蒼空	2
15	久保山 琉彪	2
16	岡部 幸之助	2
17	梅木 温都	2
18	藤山 快	2
19	野口 純誠	2
20	中津川 飛龍	2
21	上田 龍雅	1
22	今西 壱成	1
23	大塚 陽貴	1
24	吉田 隼大	1
25	程 泓博	1

久留米東ボーイズ		
代表	近藤 義秀	
監督	清水 耕作	
コーチ	牛草 進一	
スコアラー	末次 群	
背番号	選手名	学年
2	一村 琉生	2
1	居石 秀二郎	2
3	堤 友太	2
4	大坪 久泰	2
5	藤吉 駿太	2
6	堀内 亮佑	2
7	荒木 惺乃介	2
8	井上 直亮	2
9	秋山 和輝	2
10	岳 海仁	2
11	内野 豊雅	2
12	照屋 臣太	2
13	高良 奏太	2
14	梶原 青蒼	1
15	牟田 篤紀	2
16	松本 広太	1
17	橋本 侑磨	2
18	宇藤 総司	2
19	日野 土和	2
20	佐藤 史響	1
21	持原 海瑛	1
22	木下 晴陽	2
23	隈 和希	2
24	石松 琉綺	1
25	釜堀 惟希	1

篠栗ボーイズ		
代表	西郷 浩信	
監督	本村 達也	
コーチ	高原 明信	
スコアラー	石井 大輔	
背番号	選手名	学年
2	北村 一真	2
1	吉田 悠真	2
3	加瀬 海舟	2
4	中村 將大	2
5	日高 純平	1
6	宮尾 颯介	2
7	石井 秀虎	2
8	種 想介	2
9	林 葉琉希	2
10	藤河 諒成	2
11	關 瑛二郎	2
12	双和 快斗	1
13	松尾 冬志朗	1
14	北原 蒼生	1
15	近藤 瑞希	2
16	太田 蒼次朗	1
17	谷口 晴琉	1
18	内 悠真	2

柳川有明ボーイズ		
代表	真崎 守弘	
監督	近藤 康行	
コーチ	荒巻 明	
スコアラー	金子 幸枝	
背番号	選手名	学年
4	金子 大粋	2
8	平野 伶弥	2
13	古賀 陽真	1
14	吉武 歩夢	2
15	吉岡 悠真	2
16	平 煌太郎	2
17	池末 鈴	1
19	立石 蒼真	1
23	甲斐田 旺希	1
25	山下 永倅	1
27	佐々木 木心	1

九州古賀ボーイズ		
代表	吉永 秀伸	
監督	荒田 國友	
コーチ	津上 健一	
スコアラー	緒方 剛	
背番号	選手名	学年
10	中島 権信	2
1	小林 耀斗	2
2	高橋 虎之介	2
3	高橋 虎太郎	2
4	福田 一輝	2
5	水落 雄大	2
6	石松 航	2
7	緒方 瞭磨	2
8	大内田 煌也	2
9	杉田 想真	2
11	吉武 優真	2
12	緒方 琉樹	2
13	関 大輝	2
14	中村 宗磨	2
15	藤井 漣	2
16	桂 煌翔	2
17	吉永 輝飛	2
18	金子 倅大	2
19	白崎 敬司	2
20	神崎 妃遥	2
21	原田 紘希	2
22	大和 桂太郎	2
23	坂本 敬圭	2
24	安武 遥馬	1
25	岩下 聡甫	1

福南ボーイズ		
代表	西田 貴弘	
監督	平 誉士藏	
コーチ	藤島 龍純	
スコアラー	澤谷 堅太	
背番号	選手名	学年
95	吉木 隼也	2
40	志摩 怜音	2
41	澤谷 旬太郎	2
51	藤尾 海空	2
55	吉原 一輝	1
64	原賀 雅基	2
70	岡崎 恭助	1
81	三嶋 涉大朗	1
85	荒川 力斗	2
86	田中 陸	2
89	吉田 歩生	1
91	西田 達貴	2

西福岡ボーイズ		
代表	谷口 恵子	
監督	白水 義信	
コーチ	阿部 真之介	
スコアラー	三島 祐美子	
背番号	選手名	学年
3	矢谷 錬士郎	2
2	後藤 忠勝	2
4	三戸 健聖	2
5	三島 昂太	2
6	田口 陽登	2
7	尾崎 望和	2
8	中村 魁仁	2
10	淵上 晟	1
11	マクニル イヴレット	1
12	緒方 大和	1
13	伊東 斗翔	1
14	菊池 翔	1
15	古後 凌太	1
16	鶴 蒼一郎	1
17	上妻 優悟	1
18	井村 皆斗	1

筑後ボーイズ		
代表	池山 正	
監督	栗原 利明	
コーチ	川野 秀司	
スコアラー	冬木 剛	
背番号	選手名	学年
10	大石 健仁	2
15	新留 大馳	2
16	福川 圭太郎	2
17	泉 悠太	2
18	山崎 寛太	2
19	山下 維大	2
20	金子 開	2
21	瀧川 凌翔	2
22	原口 類	2
23	月足 俊晴	2
24	吉村 一輝	2
25	木戸 優豪	2
26	田口 礼羅	2
27	牛島 千尋	2
28	立石 龍禱	2
29	牛島 琉早	2
30	大坪 侑聖	2
33	横山 鉄将	1
35	猪口 旺甫	1
36	藤丸 央丞	2
39	山本 蒼斗	2
42	鳥巢 碧	1
46	宮原 志成	1
52	久保田 愛音	1
62	猪口 奨太郎	2



第40回 日本少年野球 福岡県南支部秋季大会 兼 九州大会予選

開会式:10月5日(土)

会場:雁の巣第一硬式野球場 7:30~

選手宣誓:柳川有明ポ一イズ

主将 金子 大粋(かねこ たいき)

【第3代表決定戦】



速報入力サイト

第40回日本少年野球福岡県南支部秋季大会

大会 運営部

10月14日(月・祝)

雁1②

10月12日(土)

糸島高校G③

糸島高校G①

春日①

春日②

雁1①

雁1③

糸島①

糸島③

あんず①

あんず②

柳川①

柳川②

10月5日(土)

1	福岡	ポ	一	イズ	浮	羽	ポ	一	イズ			
2	福岡	春日	ポ	一	イズ	二	日	市	ポ	一	イズ	
3	久留米	中央	ポ	一	イズ	須	恵	ポ	一	イズ		
4	福岡	志免	ポ	一	イズ	朝	倉	ポ	一	イズ		
5	福岡	粕屋	ポ	一	イズ	筑	後	ポ	一	イズ		
6	福岡	大野城	ポ	一	イズ	西	福	岡	ポ	一	イズ	
7	九州	福岡東	ポ	一	イズ	福	南	ポ	一	イズ		
8	福岡	西南	ポ	一	イズ	九	州	古	賀	ポ	一	イズ
9	糸島	ポ	一	イズ	柳	川	有	明	ポ	一	イズ	
10	久留米	東	ポ	一	イズ	篠	栗	ポ	一	イズ		
11	篠栗	ポ	一	イズ	久	留	米	東	ポ	一	イズ	
12	柳川	有	明	ポ	一	糸	島	ポ	一	イズ		
13	九州	古	賀	ポ	一	福	岡	西	南	ポ	一	イズ
14	福岡	南	ポ	一	イズ	糸	島	③	ポ	一	イズ	
15	西	福	岡	ポ	一	糸	島	①	ポ	一	イズ	
16	筑	後	ポ	一	イズ	糸	島	②	ポ	一	イズ	
17	朝	倉	ポ	一	イズ	雁	1	①	ポ	一	イズ	
18	須	恵	ポ	一	イズ	雁	1	③	ポ	一	イズ	
19	二	日	市	ポ	一	イズ	雁	1	②	ポ	一	イズ
20	浮	羽	ポ	一	イズ	雁	1	①	ポ	一	イズ	